

学校だより 7月号

# 市田っ子

令和元年6月26日発行  
熊谷市立市田小学校

花と笑顔とあいさつ いっぱいの学校

## くまがやラグビー・オリパラ・プロジェクト(くまがやROP) =4年に一度ではない、一生に一度のラグビーWカップ=

市田小学校長 山田 明

毎日子供たちが通学する学校周辺の彩りが、麦秋の黄金色から、稲穂の鮮やかな緑色に移り変わり、また校内では、水泳学習がスタートし、プールから子供たちの大きな歓声が聞えてきます。間もなくやってくる夏本番を思わせる今日この頃です。

今年は、ご承知のとおり、9月に熊谷ラグビー場で、ラグビーWカップの試合が3試合行われます。市田小学校の子供たちは、9月29日(日)のジョージアvsウルグアイの試合を応援観戦することとなっています。

今回の学校だよりに掲載しましたとおり、全校で「くまがやラグビー・オリパラ・プロジェクト(略称:くまがやROP)」=ようこそ!ラグビータウンくまがやへ!=に取り組んでいます。ご家庭でも、機会があれば、ラグビーのこと、ラグビーWカップのこと、ウルグアイやジョージアなど世界の国々のことについて、話題にさせていただけるとありがたいです。なお、7月2日(火)の全校朝会では、全校児童にラグビーやラグビーWカップに関する話をして、ラグビーWカップに向けた気持ちを高めていきます。

このような学習の機会を得られるのは、県内では熊谷の子供たちだけです。この「4年に一度ではなく、一生に一度」のラグビーWカップに関する「くまがやROP」を通じて、子供たちには、〈課題を解決する力〉〈学び方・ものの考え方〉〈主体的・創造的・協働的な態度〉〈自己の生き方〉などを身に付け、育てていきます。これらの力は、21世紀の担い手となる子供たちに必要不可欠な、これからの社会を生き抜くために必要な生きる力となります。

「くまがやROP」をはじめ本校の教育活動の推進にあたり、今後とも、保護者並びに地域の皆様方のご理解とご支援をお願い申し上げます。

## 生活目標について

### 7月学校生活目標

たてわりそうじで協力して

口をとじて  
ひざをつけて



もくもくそうじを  
がんばります。



### 7月は「清掃」について考えます

校内清掃は、子供が健やかな学校生活を送る上で欠かせない時間です。本来の保健衛生上の目的や、生活しやすい環境づくりの他にも、子供たちにとって大切な意味をもたらす時間といえます。本校では、6月より、クラスごとのそうじから、赤白チームをうさぎとパンダと呼び換え、たてわり班ごとのそうじになりました。1~6年生までの子供が協力し合い活動する「縦割り清掃」は、協力することの大切さを学べること。そして、異年齢の子供たちが交流することにより、お互いにその年齢に応じた立場の役割を経験することができます。年齢を超えた仲間意識が育つと同時に、異年齢であるからゆえのトラブルもまた、社会に出てから、様々な年齢の人に対応できる柔軟さや、コミュニケーション能力を養うためにも必要といえます。そのためにも7月の目標は、昨年から意識している「もくもくそうじをがんばります」となりました。集団活動の大切さも学ぶ良い機会としたいと思います。